

取組名称	100基を超える太陽光発電設備「そらべあ発電所」を幼稚園・保育園・子ども園へ ～再生可能エネルギーの普及啓発の実践～			団体設立後の経過年数	17年
応募取組主体名称	特定非営利活動法人そらべあ基金	活動地域	全国	応募取組の活動年数	17年
取組主体の種別	企業 / 学校 / NPO・任意団体 / 自治体 / 地域コミュニティ / 個人 / ユース部門（概ね30代以下の次世代を担う若手が中心となって実施する取組はこちらにもチェックしてください） / その他				
応募取組に関連する実行委員会特別賞	サステナブルデザイン賞 / 子どもエンパワメント賞 / 環境と福祉賞 / 環境地域ブランディング賞 / 環境ひとづくり賞 / 環境社会イノベーション賞 / 地球と人への想いやり賞 / SDGsビジネス賞 / EXPO2025 いのち動平衡賞				



取組の要旨

再生可能エネルギーの普及啓発と、子どもたちへの環境教育を通じた地球温暖化防止への貢献を目的に活動しています。具体的には、サポーター企業からの協賛により、幼稚園などに太陽光発電設備「そらべあ発電所」の寄贈し再エネを創出、また、園児向けの環境ワークショップの実施や園での環境教育活動を支援し、未来を担う子ども達が、再生エネが当たり前という意識を育てる「そらべあスマイルプロジェクト」を行っています。

実績の要旨

これまでに設置した「そらべあ発電所」の数は96基、現在進行中のプロジェクトを含めた公募数では今年100基を超え、現在、104基目を公募中です。（2025年9月12日現在）。寄贈園に協力してもらい、園での発電量を集計しており、2008年からの2024年12月までの17年間で、247万kWhを発電（杉の木換算で84,849本分のCo2削減）。「スマイルプロジェクト」以外にも、イベントや学校などでのワークショップや、オンラインを通じたコンテスト、情報発信などの子ども向け環境教育を実施しており、これまでの参加者は約34000人です。

取組評価の要旨	環境への貢献	園に太陽光発電所を寄贈することで再生可能エネルギーを創出し、子ども達への環境教育を実施することで環境問題に関する知識やエコアクション、また、再生可能エネルギーという選択肢があることを伝え、啓発活動を行っています。
	社会・経済への貢献	支援企業からいただく寄付は、その顧客のエコアクションを促す仕組みを取り入れて頂いています。
	地域資源の活用	全国各地の園に寄贈するため、できるだけ現地に近い施工会社に設置の発注をしています。
	普及・汎用性	全国での公募と同時に、地域限定での公募も実施しています。例えば東日本大震災後は被災の大きかった3県を対象としたご当地版を実施しました。今年は新たな地域限定の公募も実施しています。
	革新・ユニーク性	当基金のシンボルキャラクターであるホッキョクグマの兄弟「そら」と「べあ」の物語を通じて、園児の心に訴えかける環境教育を行っています。この物語を家庭内でも共有できるように、絵本は園児全員にプレゼントして、家庭に持ち帰ってもらっています。
	継続性	様々なサポーター企業からのご支持をいただき、17年間継続しています。今年は新たに2社が加わり、安定した実施ができています。

展望の要旨

地方自治体や地方で活動する中小企業との連携による活動の拡大、子ども達向けの環境教育に関する新たな手法の開発、太陽光発電の技術進歩に伴う新しい形態での展開など